

Pal

～仲間



2022
Winter Edition
Vol.116

2022年（令和4年）12月28日発行

外国人市民サミット開催報告	1
外国人市民インタビュー 安藤ファリダーさん	2
行ってみたいな あのお店・この店「ティエンティエンバインミー」、 知っておきたい外国人のための地域の相談窓口	3
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ	4

発行 ■ 公益財団法人 大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ペテルギウス北館1階
TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052
URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>
Email : pal@yamato-kokusai.or.jp



外国人市民サミットを開催しました。

10月2日、桜丘学習センターで外国人市民サミットを開催しました。この企画は、地域に暮らす外国人市民と市長の懇談の場として毎年開催しているもので、14回目となる今回は、NPO法人CINGA（シンガ：国際活動市民中心）コーディネーターの新居みどりさんに進行をお願いして、「外国人の安心・安全な生活のために」をテーマに27名の外国につながる市民が意見交換を行いました。

特に今回、わたしたちが参加者の皆さんから意見を聞かせていただきたいと思っていたのが「窓口」についてです。というのも、日本全体がそうですが、大和市でも日本語の難しさや制度の違いなどから、外国人は、何かと脆弱な立場に置かれがちです。その中で、安心・安全な生活の入り口でもある「窓口」が、特に最近来日した、技能実習生、留学生、外国人労働者の子や配偶者といった背景を持つ人たちに利用されていないと感じていました。

当日は、言語ごとに5つのグループに分かれて、右にあるカードに書かれた支援を必要だと思う順番に並べてもらってワークショップを行いました。

その結果、滞在期間や在留資格、母語などによって、自身の日本語力や得られる手助けが異なり、必要とする支援の順番は様々でしたが、下記の様な意見を頂き2つの課題が見えてきました。

●母国語で支援をしてほしいわけではなく、平易な言葉で話してもらえば通じるのに、それがあまりない。機械翻訳は、まだ正確性に欠けることも多く、やさしい日本語での対応のほうが助かる。

●通訳をしてもらっても、手続きそのものが複雑なので分かりにくく、言葉以外の支援が必要。

●日本語を学んでもっと自分でできることを増やしたいが、安価に日本語を勉強できる場所が限られている。

上記の意見からは、専門的な窓口の助けを借りなくても、手続きのために訪れる窓口で少しの工夫があれば、十分に自分たちで対応できる（そしてやりたい）ことがわかります。

●役所のウェブサイトで外国人のために情報を提供していることを知らなかったの、見てみようと思ったことはなかった。

●病院では医師からの説明がわからないと困るので通訳が欲しい。友達にお金を払ってやってもらっている。

また、上記の意見からは、外国人のための通訳窓口やウェブサイト上の多言語情報、通訳派遣といったサービスはいろいろ用意されているのに、当事者に知られていないということがわかります。

日常生活の中で外国人市民に接する機会は、これからもどんどん増えていくものと思われます。

どうぞ皆さんも、困っている様子の外国人と出会うことがあったとき、友人から言葉の問題や在留資格といった制度からくる相談を受けたとき、やさしい日本語で話しかけてみる、あるいは専門性を持つ窓口を案内するといったことを心がけて下さる様をお願いします。（3ページで外国人のための地域の相談窓口をご紹介します。）

国際化協会でも、今後もこのテーマで意見を伺い、窓口機能の充実に活かしていきます。

1 Information Inquiry 必要な 情報提供 Able to get needed information 必要の情報を得ることが出来る	3 Accompanying Translator 同行通訳 Able to ask somebody to accompany to the reception desk at city office 市役所受付に同行して欲しい	5 Consultation 相談 Talk about their troubles, and sort it out together 困ったことを話し、一緒に解決して欲しい
2 Support on Processing 手続き支援 Able to get helped with processing such as filling out paperwork 書類の記入や手続きを手伝って欲しい	4 Have Someone To Talk to 相談 Listen and talk using their own native language 自分の母国語で話し、聞いて欲しい	6 Connection 調整・つなぎ Connect to important specialized institutions 重要な専門機関へつなげて欲しい

外国人市民インタビュー

今回のPalでは、今年7月に開催した日本語スピーチ大会で、「日本での生活」というタイトルでスピーチをしてくださった、安藤ファリダーさんにお話を伺いました。夫の昌之さん、息子の涼馬くんも同席してくれて、にぎやかなインタビューとなりました。



日本に来る前のことを教えてくださいませんか。

タイの北部にある、ラオスとの国境の町ノーンカーイの出身です。

子どもの頃はあまり裕福ではなくて、父が用務員として働いていた学校の体育館の下に住んでいました。お金持ちになりたいと思って首都のバンコクに出て、仕事をしながら大学に通いました。

両親に家を買ってあげたかったので、自分を高く評価してくれる会社を探して、最初はタイの航空会社に就職しました。その後は日系の企業2社で併せて11年、最後は、デンマークの企業へと移り、ずっと人事の仕事に携わっていました。転職するたびお給料が2倍、3倍と増えていって、やりがいもありました。さらに仕事しながら、お菓子や宝くじを自分で仕入れて小さな商売をしたり、清掃の仕事をする小さな会社を立ち上げたりもしていました。流石にそれは忙し過ぎて長続きはしませんでした…。

それは意外でした！というのもスピーチ大会では、頼りにしている義母さんの話を聞かせてくださいました。

長く仕事に夢中になりすぎましたが、7年前に結婚して、夫の地元である大和にきました。今は、夫と義母、幼稚園に通う息子と4人で暮らしています。日系の企業に勤めていたこともあって日本人の考え方や文化は理解しているつもりでしたし、良い上司にも恵まれたので、日本に悪い印象は持っていませんでしたが、それでも、自分が日本人と結婚し、日本で暮らすようになるとは考えていなかったです。夫は出張が多く、義母は、少し忘れっぽくなってきているので、今は家のことで忙しい毎日を過ごしています。



安藤ファリダーさん（タイ出身）

実は、6万人弱のフォロワーを抱える人気YouTuberでもあるファリダーさん。タイにはファンクラブもある程だとか。

日本人の男性と結婚したタイ人女性として、日本での生活を、タイ語で発信しています。興味を持って見てくれているのは、日本での生活に憧れを持ちタイに暮らすタイ人です。

毎日の買い物の様子を写しながらスーパーマーケットに並ぶ商品を紹介したり、食卓の風景を撮影しながら日本の料理の説明をしたり、日本国内を旅行して見つけた面白いものを案内したりしています。息子の幼稚園での様子や、家族にタイ料理を食べてもらった時の反応が好評で、義母や息子にはファンクラブもあるぐらいです。

自分の思いや経験をただ話すだけの動画もアップしていて、夫との馴れ初めを語ったものがチャンネルの中で一番人気です。

タイにいる両親を助けるために、家にいて、なにか自分の力でお金を稼ぐ方法はないかなと考えたことがきっかけではじめました。タイにいる両親も私がどんな生活をしているのかわかって安心できるし、半分ぐらいは思い出を大切にすることで楽しんでます。夫も動画や写真の撮影が好きなので、応援してくれていますが、このチャンネルでは撮影から音楽やテロップをつけたり、動画を繋いだりといった編集まで、全部自分でやっています。こまめに新しい動画をあげないと視聴者が離れていってしまうので、今は、毎日ビデオをアップすることを目標にしています。外にも観光スポットや日本の料理など、視聴者がどんなことに興味を持っているのか、ニーズを把握して動画の作成に生かしています。

はじめは日本語も話せないし、料理もできませんでした。義母のお世話や子育てをしていく中で、ご近所さんと仲良くなったり、助けてくれるママ友ができたり、ボランティアの先生に日本語を教えてもらったりと世界が広がりました。外国人主婦の日本での生活は、思ったほど孤独じゃなかったです。そういった私の日本での生活をYouTubeで紹介したところ、たくさんの視聴者がそれを一緒に喜んでくれるようになりました。日本にはまだまだ良いところ、面白いところがたくさんあると思うので、多くの皆さんに紹介したいです。

**ファリダーさんの
YouTubeチャンネル
「maebakryo」**



**ファリダーさんの
スピーチの様子は
こちらから**



行ってみいたいな あの店・この店 ティエンティエン バインミー



オレンジ色の看板が目印。国際化協会の事務所のすぐ近くです。

今、全国のショッピングモールのフードコートなどに13店舗を展開しているフランス風のバインミー屋「バインミーシンチャオ」は元ベトナム人留学生の兄弟が6年前に始めた会社です。

「自分の国の良いものを、世界中に広めてお金を稼ぎたい!」という夢を日本で叶えた兄弟は、成功を夢見るベトナムの若者たちの希望の星、羨望的。

自分のブランドを作りたいと大和にバインミー屋を開いたティエンティエンバインミーのティエンさんも憧れる一人です。ベトナムの飲食店で働いてお金をためたあと、日本に留学。日本語学校を卒業後は、市内の専門学校でビジネスを学び、市内の企業で働きながら準備。3年で自分のお店の開店にこぎつけました。こちらの「お店作るの簡単じゃないよ・・・」「たまには休まないと体壊すよー」「え、駅に看板出したいの?高いよ??」という心配をものともせず、とつとこと夢を叶えていくその姿は、なんと言えれば良いのか、とにかく眩しく、応援せざるを得ないのです。

バインミーとは、フランスパンに、チャーシューやベトナム



ティエンさん

ハム、レバーパテ、大根と人参のなます、パクチーなどを挟んで作るベトナムの朝の定番。本場では、豆乳と一緒に食べることが多いそうで、出勤前に屋台で買うのが一般的です。

ティエンさんの作るバインミーは、ベトナムハムをのぞいて、チャーシューもレバーパテも自家製。なんと、豆乳も豆から自分で作っているそうです。また、フランスパンも、日本のフランスパンではバインミーの美味しさがでないと、友人とお金を出し合ってパン工場を作り、作ってもらっているのだとか。その大きさに驚きますが、軽い歯ごたえで誰でも完食間違いなしです。また、パクチーや辛さは、お好みで調整してくれるので遠慮なく相談してみてください。



ティエンさんのイチオシはスペシャルバインミー 690円(税込)

オープンから1年半、外国人の女性一人でも安全にお店を開けて、エスニックレストランが愛される。この地域がそういう土地柄であることも嬉しくなります。いつまでも長く続いてほしいお店です。



《住 所》 大和市大和東2-8-16
《営業時間》 9:00~14:00 / 16:00~20:00
《定休日》 不定休(月1回程度)
《電 話》 080-7651-4242
《駐車場》 無し

知っておきたい外国人のための地域の相談窓口

国際化協会の
多言語通訳サービス
046-265-6053

- 曜日によって異なる、5言語(英語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語、中国語)の通訳員がいます。
- 18言語の登録ボランティアとトリオフォンを使って電話で話すことができます。
- 有料で通訳ボランティアをご希望のところへ派遣します。

右は、近隣の主な多言語による専門相談窓口です。いずれも無料で相談をすることができます。

教育相談(5言語)	地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)	045-896-2972
労働相談(2言語)	かながわ労働センター県央支所	046-221-7994
在留資格相談(5言語)	神奈川行政書士会	045-227-5560
法律相談(6言語)	地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)	045-896-2895
医療相談(9言語)	AMDA国際医療情報センター	03-6233-9266
女性のためのDV相談(8言語)	かながわ男女共同参画センター	090-8002-2949

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

ピックアップ!

①開催日時 ②開催場所 ③費用 ④内容 ⑤講師
⑥対象 ⑦定員 詳しくは、国際化協会のホームページ
(<http://www.yamato-kokusai.or.jp/>)でご確認ください。お
問い合わせ、お申込みは、電話、窓口、Fax、Emailで受け付けます。

注意

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては開催日時、
形態を変更することがありますのでご了承ください。
詳しくは事務局までお問い合わせください。
11月1日より、国際交流サロンの使用方法を一部変更します。
変更前 → 飲食は禁止
変更後 → 飲食をする場合、事前に申しし感染対策を徹底
してください。不特定多数の人と食事をするこ
とは認められません。
入室時は、記録簿に時間と名前を記入し、マスク、検温、手指
消毒の徹底、使用した机などの清掃にご協力ください。

日本語ボランティア教師養成講座

①2023年1月26日から3月16日まで 毎週木曜日
午後6時30分から8時30分 全7回 ②市民活動拠点
ペテルギウス北館1階会議室 ③資料代として1,000円
④日本語指導法の基礎、地域に暮らす外国人市民の現
状を学ぶ ⑤自治体国際化協会 地域国際化推進アド
バイサー坂内泰子氏、横浜市国際交流協会「まちのほ
んご伴走隊」アドバイサー山崎佳子氏 ⑥講座終了後、
国際化協会登録ボランティアまたは市内日本語サークル
のボランティアとして活動できる方 ⑦30名 1月4日
(水)より先着順に受け付けます。

通訳・翻訳ボランティア研修会

日頃、行政や外国人市民らからの通訳や翻訳依頼にご協
力をいただいている登録ボランティアを対象に研修会を
開催いたします。第1回は翻訳研修会、第2回および第3
回は通訳研修会です。

①第1回：2023年2月5日 日曜日 午前10時から正午
まで 第2回：2月25日 土曜日 第3回：3月11日 土
曜日 午後1時30分から3時まで ②第1回、第2回：
Zoomでのオンライン 第3回：市民活動拠点ペテルギ
ウス北館1階会議室 ③無料 ④第1回：行政関連文書
の翻訳演習(災害、学校など) 第2回：学校現場や医療
現場での通訳の注意点、基礎的な通訳技術 第3回：医
療現場における通訳の心構えとロールプレイ(英語)
⑤第1回：MRI語学教育センター カナダ出身 キース
ブラディ氏 第2回、第3回：MICかながわ英語通訳
松尾圭子氏 ⑥第1回：英語の登録ボランティア 第2
回：全言語の登録ボランティア、第3回：英語の登録ボ
ランティア(そのほかの言語も参加可ですが見学のみのみ)
⑦各回20名程度 1月4日(水)より先着順に受け付けま
す。定員に余裕がある場合は、登録ボランティアに限らず
一般市民の参加も受け付けます。

日本語ボランティア交流会

①2023年3月4日土曜日 10:00~12:00 ②市民活
動拠点ペテルギウス北館1階会議室 ③無料 ④ボラン
ティア間の交流を通して活動の悩みや不安を共有します
⑤自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイサー
坂内泰子氏 ⑥国際交流サロンで活動しているもしくは
活動してみたいと思っている日本語ボランティア ⑦20
名 1月4日(水)より、現在活動中のボランティアを優先
して先着順に受け付けます。席に余裕があった場合、2月
1日(水)より未活動中の登録ボランティア、登録したいと
思っている方の受付を開始します。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19 Siempre ! Genki ! (スペイン語による 介護予防教室)	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31 外国人ママの ひろば				

ピックアップ!
日本語ボランティア教師
養成講座 1/26~3/16

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ピックアップ!
通訳・翻訳ボランティア
研修会 第1回

Siempre ! Genki !
(スペイン語による
介護予防教室)

外国人ママの
ひろば

外国語版
情報紙発行

ピックアップ!
通訳・翻訳ボランティア
研修会 第2回

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ピックアップ!
日本語ボランティア交流会

ピックアップ!
通訳・翻訳ボランティア
研修会 第3回

Siempre ! Genki !
(スペイン語による
介護予防教室)

外国人ママの
ひろば

Pal
Vol.117
発行

土曜開庁日 【毎週火曜日】かんたんな日本語教室

■公益財団法人大和市国際化協会

〒242-0018

神奈川県大和市深見西1-3-17

市民活動拠点ペテルギウス北館1階

Tel: 046-265-6051

Fax: 046-265-6052

Email: pal@yamato-kokusai.or.jp

<http://www.yamato-kokusai.or.jp>

受付時間 月・水・金 第1、3土曜日

8:30~17:00

火・木 8:30~20:15

